

幼児教育・保育の無償化について【矢板市】

【認可外保育施設を利用している保護者の方へ】

- 令和元年10月分からの保育料（利用料）が無償化（施設等利用給付）の対象となります。
 - ※3歳児から5歳児クラスまでの子どもは、給付の上限は月額37,000円です。
 - ※0歳児から2歳児クラスまでの住民税非課税世帯の子どもは、給付の上限は月額42,000円です。
 - ※給食の食材料費や行事費などは無償化（給付）の対象外です。
- 無償化の対象となるためには、市から「保育の必要性の認定（子育てのための施設等利用給付認定）」を受ける必要がありますので、下記のとおり書類を提出してください。

◇提出期限（必着）

- ・令和元年10月から認定を受けたい場合：令和元年9月13日（金）
- ・令和元年11月以降認定を受けたい場合：認定を受けたい月の前月10日まで

◇提出先

- ・矢板市健康福祉部子ども課

◇提出書類

- ・子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書【様式2】
- ・就労（内定）証明書（保育を必要とする理由が「就労」の保護者分）
- ・申立書及びその確認書類（保育を必要とする理由が「就労」以外の保護者分）
- ・保育所等利用申し込み等の不実施に係る理由書

※保育の必要性の認定を受けるためには、すべての保護者が下記のいずれかに該当していることが必要です。

【保育を必要とする理由】

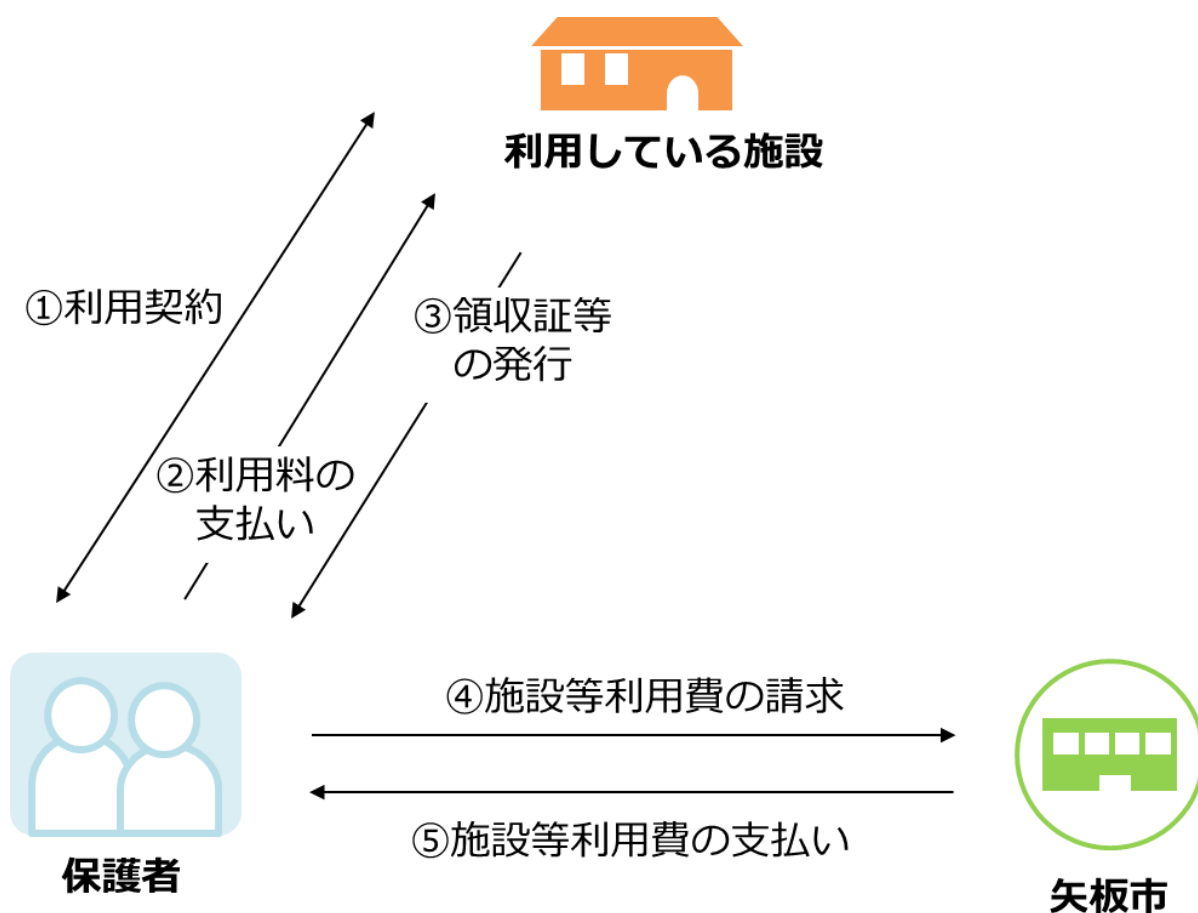
- | | |
|------------|--------------------------|
| (1) 就労 | 月に64時間以上労働することを常態としていること |
| (2) 妊娠・出産 | 妊娠中であるか出産後間もないこと |
| (3) 疾病・障がい | 疾病・負傷していること、障がいを有していること |
| (4) 介護・看護 | 同居の親族を常時介護・看護していること |
| (5) 災害復旧 | 災害の復旧に当たっていること |
| (6) 求職活動 | 求職活動を継続的におこなっていること |
| (7) 就学 | 学校・専修学校等に在学していること |
| (8) その他 | 上記に類する状態であると市が認める場合 |

【問合せ先】矢板市健康福祉部子ども課保育担当 電話：0287-44-3600

幼児教育・保育の無償化について【矢板市】

- 無償化の対象となった場合は、施設へ支払った保育料（利用料）を、後ほど市が保護者へお支払い（償還払い）します。（下図参照）
詳しい手続きの方法や時期等については、後日ご案内します。

【無償化（施設等利用給付）における償還払いのイメージ図】



【問合せ先】 矢板市健康福祉部子ども課保育担当 電話：0287-44-3600